

災害時の歯科保健医療活動に関する調査結果

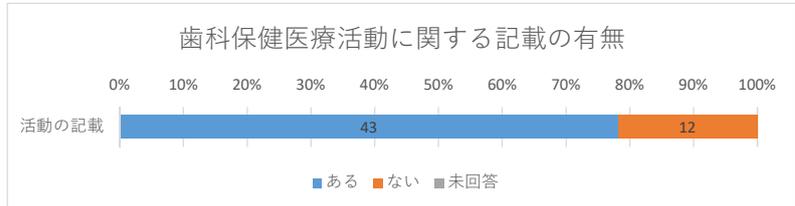
目的 東京都歯科保健推進計画「いい歯東京」の改定に向けた基礎資料とするため、区市町村の災害時歯科保健医療活動の取組状況について調査を実施した。

期間 2023年6月7日（水）から2023年6月26日（月）

回収率 55区市町村が回答 55/62×100=88.7%

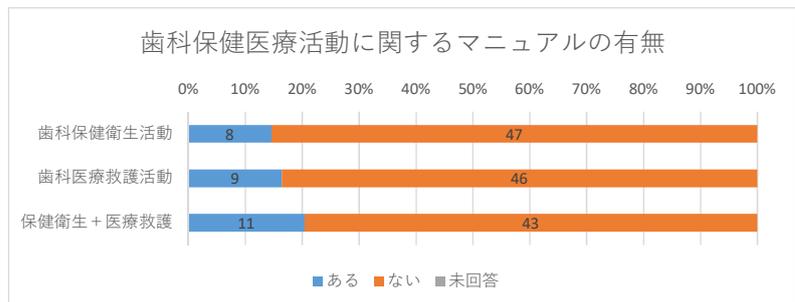
1 貴自治体には、地域防災計画や歯科保健推進計画などに、災害時の歯科保健医療活動に関する記載がありますか。

	活動の記載	割合
ある	43	78.2%
ない	12	21.8%
未回答	0	0.0%
合計	55	100.0%



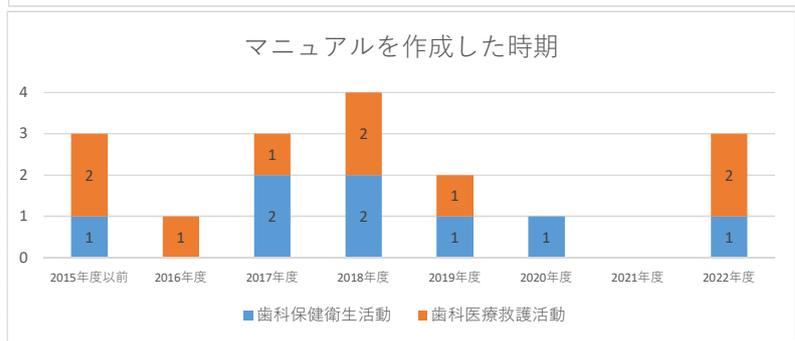
2 貴自治体には、災害時の歯科保健医療活動に関するマニュアルがありますか。

	歯科保健衛生活動	歯科医療救護活動	保健衛生+医療救護
ある	8	9	11
ない	47	46	43
未回答	0	0	0
合計	55	55	54
	割合	割合	割合
ある	14.5%	16.4%	20.4%
ない	85.5%	83.6%	79.6%
未回答	0.0%	0.0%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%



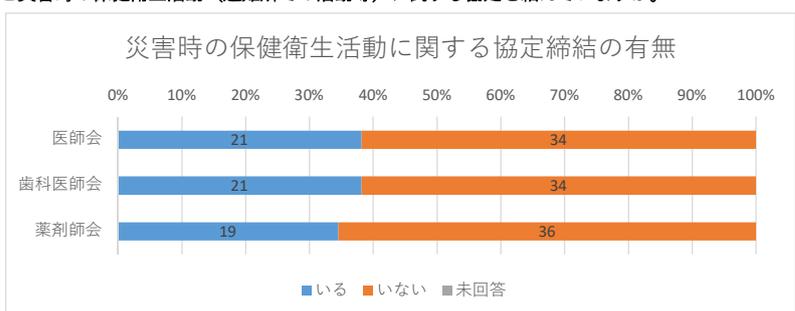
○ マニュアルを作成した時期

	歯科保健衛生活動	歯科医療救護活動	うち同時作成
2015年度以前	1	2	1
2016年度	0	1	0
2017年度	2	1	1
2018年度	2	2	2
2019年度	1	1	1
2020年度	1	0	0
2021年度	0	0	0
2022年度	1	2	1



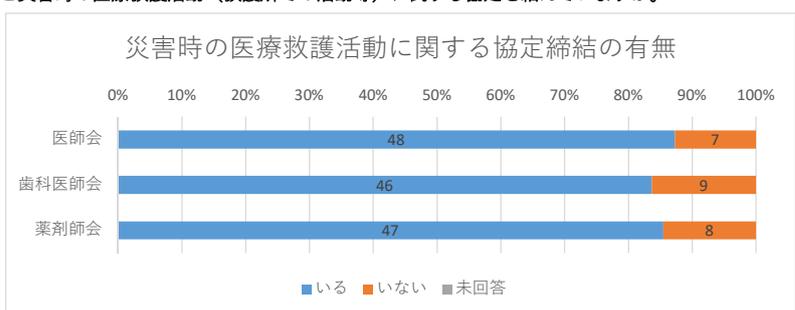
3 貴自治体では、地区の医師会、歯科医師会、薬剤師会と災害時の保健衛生活動（避難所での活動等）に関する協定を結んでいますか。

	医師会	歯科医師会	薬剤師会
いる	21	21	19
いない	34	34	36
未回答	0	0	0
合計	55	55	55
	割合	割合	割合
いる	38.2%	38.2%	34.5%
いない	61.8%	61.8%	65.5%
未回答	0.0%	0.0%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%



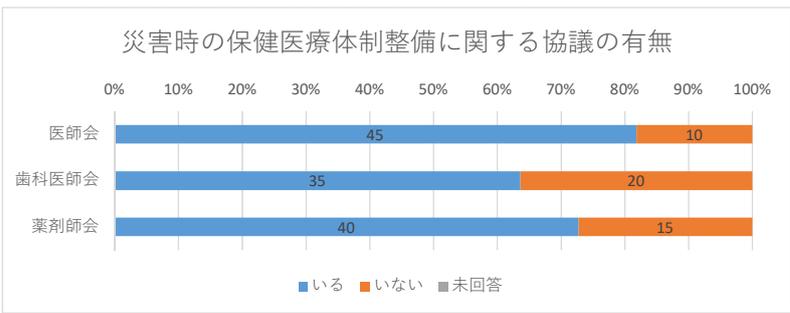
4 貴自治体では、地区の医師会、歯科医師会、薬剤師会と災害時の医療救護活動（救護所での活動等）に関する協定を結んでいますか。

	医師会	歯科医師会	薬剤師会
いる	48	46	47
いない	7	9	8
未回答	0	0	0
合計	55	55	55
	割合	割合	割合
いる	87.3%	83.6%	85.5%
いない	12.7%	16.4%	14.5%
未回答	0.0%	0.0%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%



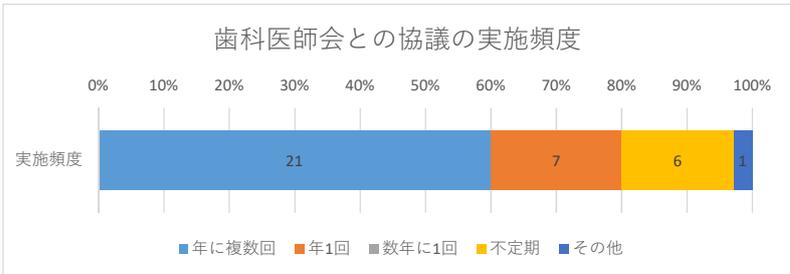
5 貴自治体では、災害時の保健医療体制整備について、地区の医師会、歯科医師会、薬剤師会と協議を行っていますか。

	医師会	歯科医師会	薬剤師会
いる	45	35	40
いない	10	20	15
未回答	0	0	0
合計	55	55	55
	割合	割合	割合
いる	81.8%	63.6%	72.7%
いない	18.2%	36.4%	27.3%
未回答	0.0%	0.0%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%



○ 歯科医師会との協議の実施頻度

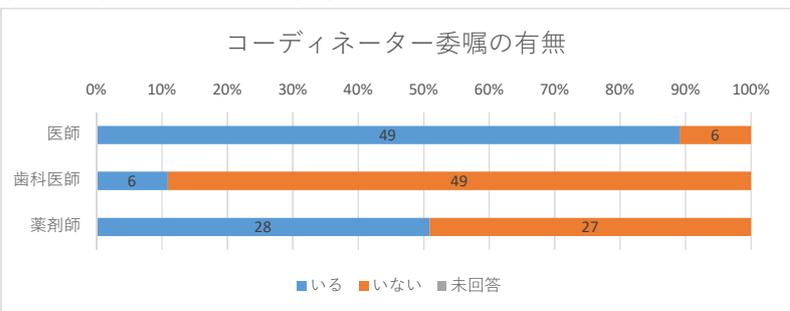
	実施頻度	割合
年に複数回	21	60.0%
年1回	7	20.0%
数年に1回	0	0.0%
不定期	6	17.1%
その他	1	2.9%
合計	35	100.0%



※その他の内容：単独では行っていない

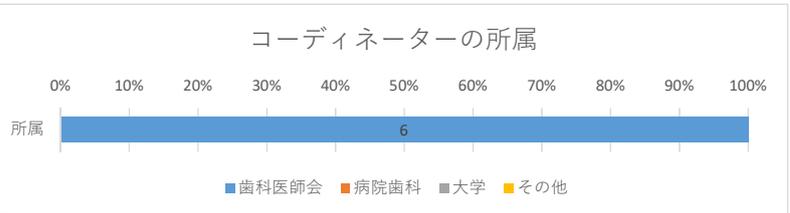
6 貴自治体では、災害時の保健医療活動について、総合的に調整を行うコーディネーターを委嘱していますか。

	医師	歯科医師	薬剤師
いる	49	6	28
いない	6	49	27
未回答	0	0	0
合計	55	55	55
	割合	割合	割合
いる	89.1%	10.9%	50.9%
いない	10.9%	89.1%	49.1%
未回答	0.0%	0.0%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%



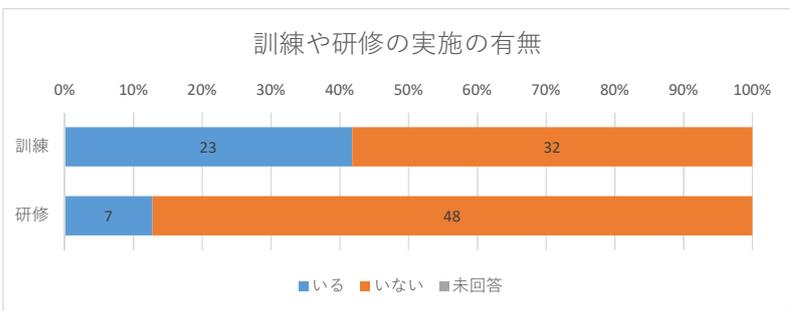
○ コーディネーターの所属

	所属	割合
歯科医師会	6	100.0%
病院歯科	0	0.0%
大学	0	0.0%
その他	0	0.0%
合計	6	100.0%



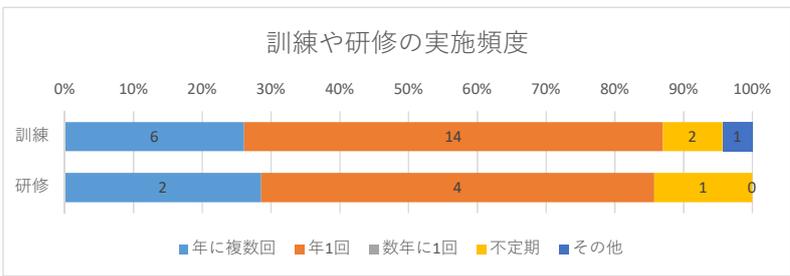
7 貴自治体では、自治体主催もしくは歯科医師会等との共催で、災害時の歯科保健医療活動に関する訓練や研修を行っていますか。

	訓練	研修
いる	23	7
いない	32	48
未回答	0	0
合計	55	55
	割合	割合
いる	41.8%	12.7%
いない	58.2%	87.3%
未回答	0.0%	0.0%
合計	100.0%	100.0%



○ 訓練や研修の実施頻度

	訓練	研修
年に複数回	6	2
年1回	14	4
数年に1回	0	0
不定期	2	1
その他	1	0
合計	23	7
	割合	割合



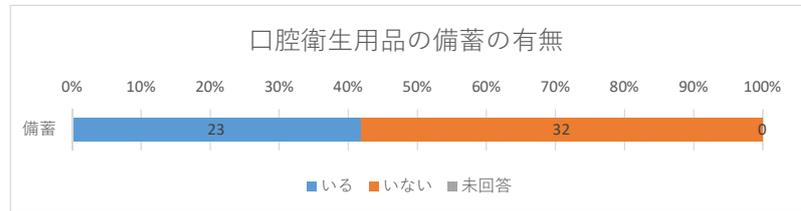
年に複数回	26.1%	28.6%
年1回	60.9%	57.1%
数年に1回	0.0%	0.0%
不定期	8.7%	14.3%
その他	4.3%	0.0%
合計	100.0%	100.0%

※その他の内容：1回/月

その他のコメント：区主催の総合防災訓練や医師会主催の緊急医療救護所参集訓練(どちらもトリアージや軽傷者処置の医療救護活動)に参加。また区の遺体収容所訓練にも参加(顔合わせ)。

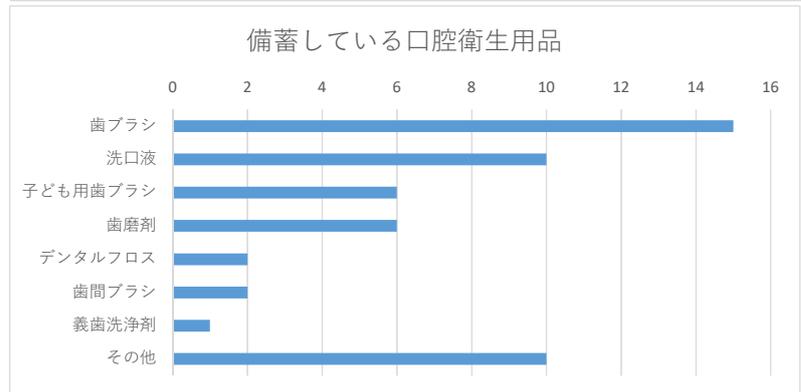
8 貴自治体では、災害時に備えて、口腔衛生用品を備蓄していますか。

	備蓄	割合
いる	23	41.8%
いない	32	58.2%
未回答	0	0.0%
合計	55	100.0%



○ 備蓄している口腔衛生用品

	備蓄品	割合
歯ブラシ	15	27.3%
洗口液	10	18.2%
子ども用歯ブラシ	6	10.9%
歯磨剤	6	10.9%
デンタルフロス	2	3.6%
歯間ブラシ	2	3.6%
義歯洗浄剤	1	1.8%
その他	10	18.2%

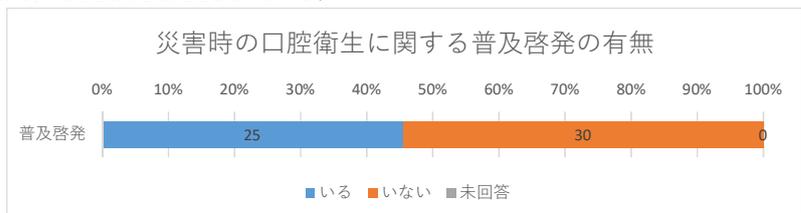


※その他の内容：

- ・子ども用歯磨剤
- ・口腔ケアウェットティッシュ
- ・口腔ウェットティッシュ
- ・口腔内ウェットシート
- ・口腔ケアウェットティナー、舌ブラシ、保湿ジェル、義歯安定剤
- ・ライオン株式会社との協定により歯ブラシが提供される。
- ・ペーパー歯磨き
- ・スポンジ付きブラシ
- ・ディスポスリーインワン、不織布
- ・口腔粘膜ケア用ブラシ、介助用ハブラシ、マウスウォッシュ、コップ、チャック付ポリ袋

9 貴自治体では、地域住民に対して、災害時の口腔衛生に関する普及啓発を実施していますか。

	普及啓発	割合
いる	25	45.5%
いない	30	54.5%
未回答	0	0.0%
合計	55	100.0%



○ 実施内容

- ・3歳児健診、イベント時にチラシを配布
- ・イベントでの口腔ケアティッシュの配布
- ・ホームページや広報、母子健康手帳、事業で配布するリーフレット等、区の各種媒体で啓発記事を掲載
- ・区報への掲載、災害対応訓練での普及啓発
- ・本区のホームページにリーフレット「災害時のお口の健康」を掲載。住民等の依頼に基づき、「災害時の健康を守るお口のケア」等、の講話を実施している。
- ・講座において災害時の口腔ケアを共有するようにしている。
- ・区報掲載による普及啓発（非常用持出袋へ歯ブラシ・洗口液も入れること）。区健康支援ハンドブックの配布による普及啓発
- ・「防災キャラバン」という地域防災訓練にて、口腔衛生に関する企業にブースを出展してもらっている。健康教育の講座内容に、自助として歯ブラシの準備の啓発及びフライヤーを配布
- ・親子向けに災害時の食事の工夫と口腔ケアをテーマにした講習会を実施している。
- ・区の健康サイトを通じた普及啓発を実施している。
- ・チラシ・ポスター作成、講話の中でスライドで説明
- ・防災地図に非常用持出袋の例として、【歯みがきセット】を記載
- ・ポスター掲示、区報、区HP等
- ・歯科啓発事業や集団健康教育の際に、洗口液や歯ブラシ等の口腔ケア用品を防災グッズの中に入れるよう、周知を行っている。
- ・災害時の口腔ケアに関するリーフレットの作成・配布
- ・災害普及啓発物品として、訓練や啓発イベント等で配付している。
- ・区広報、区公式ホームページ、暮らしのガイドブック、ハザードマップ等

- ・健康サポートセンターの各種母子事業にて集団指導の中で周知、掲示により周知を行う。地域健康講座で周知を行う。歯と口の健康習慣キャンペーンや地域まつり等、イベントの際にリーフレットを配布している。
- ・防災啓発パネル展示時に、災害時の歯科保健に関するリーフレットを設置。
- ・市の発行する広報誌への記事掲載、防災イベント・歯科保健イベントでのパネル展示等
- ・防災行政無線メール、アプリ、ツイッターによる情報配信
- ・市総合防災訓練等において、市歯科医師会による災害時の口腔ケアについての広報活動を実施
- ・9月の防災月間と食生活改善普及運動月間に合わせて、パネル展示の実施。テーマ「災害時の食事と口腔ケア」
- ・災害時の歯みがきの方法、災害時に備えておく口腔衛生用品について

10 災害時の歯科保健医療活動を行ううえで、課題となっていることや困っていること等がありましたら、記載してください。

- ・災害時歯科保健医療活動に関する国発出のガイドライン等がないこともあり、災害時の歯科専門職の役割や、区として具体的なマニュアル作成、歯科医師会とのやり取りなど手探りで進めざるを得ない。平時から多職種及び、保健・医療・福祉の関係部署、関係団体と連携するための協議が必要であるが、協議する場や、普及啓発、備蓄等の事業化・予算化するための根拠が不足しているのが現状である。
- ・新型コロナウイルス感染症の影響により、医療救護活動に関する訓練等が実施できておらず、歯科保健医療活動を行うための体制整備が進んでいない。
- ・発災時の各フェーズに合わせた体制の構築。口腔衛生用品の備蓄量や保管場所の確保。口腔衛生用品（歯磨剤や洗口液など）のローリングストックはどのように行うとよいのか。
- ・市の災害時歯科保健医療活動計画やマニュアルを作成する際に指針となるものがない。災害時歯科保健医療活動訓練を実施できるだけのスキルや人手がない。
- ・直接の担当部署（防災安全課）や歯科医師会等との、歯科保健活動に関する検討がまだ行われていない為、具体的にどのように進めていくかが現段階では未確定。備蓄口腔ケア用品の購入や管理、市民への災害時における歯科保健に関する知識の啓発方法等。東京都の歯科保健医療活動に関するパンフレットの発行は、今後活動内容検討するうえで参考資料になると感じた。
- ・災害時の歯科医療救護活動・歯科保健活動については、ほぼ何も決まっていない。歯科医師会との協議、マニュアルの整備など対策が必要。
- ・緊急医療救護活動における、より具体的な活動内容等の確認
- ・災害時の歯科保健医療の体制整備の構築
- ・医療従事者の確保等
- ・水などのライフラインの状況により、口腔衛生状態をいかに保持していくか
- ・避難所等における口腔衛生を中心とした公衆衛生活動や啓発活動等の実施について